

おれんじドア

「おれんじドア」は仙台市在住の認知症当事者、丹野智文さんが始めた、当事者による相談窓口「おれんじドア」になっています。

「おれんじ」は認知症のシンボルカラー、「ドア」は最初の一歩を待っています、ドアを開けてみませんかとの思いをこめて名づけられています。

どまんが

山陰両県(鳥取、島根)のど真ん中にある米子からも、認知症の当事者をど真ん中にして、会いましょう、語り合いましょう、そして一歩を踏み出しましょう。

鳥取県基幹型認知症疾患医療センター

いま、不安でいっぱいですよ

だいじょうぶです

ここにいますみんなが、

温かく包み込んでくれます

どうぞお気軽に

いらしてください

お待ちしております



センター長 足立 正

問い合わせ先

認知症のひとと家族の会鳥取県支部
(鳥取県若年認知症サポートセンター)

住 所 | 鳥取県米子市穂町 1-10

電 話 | 0859-37-6611

F A X | 0859-30-2980

メー ル | info@tottori-alzheimer.net

W E B | http://tottori-alzheimer.net



メール



WEB

鳥取大学医学部附属病院
鳥取県基幹型認知症疾患医療センター
電 話 | 0859-38-6755



おれんじドアどまんがは、

認知症の本人同士、家族同士の出会いや交流の場です。

開催日時 毎月第3火曜日 12:00 - 14:30

予約 不要 **参加** 無料

開催場所 ビストロ・ド・スズキ(2階) 米子市西町90-3

鳥取大学医学部附属病院から徒歩5分

※駐車場は近隣駐車場をご利用ください。



お気軽にご参加ください。
いつでもお待ちしております♪



“認知症だからできることがある。
一歩を一緒に踏み出しましょう♪”

“ずっと人に言えず、認知症かな？って
思ってから次に進むのに一年かかったけど、
大切なのは気づくこと！”

“私たちも不安でいっぱいでした。
でも大丈夫、大丈夫！”



本人同士
むあふ
家族同士

私たちと一緒に話ませんか？

家族もはじめは不安でした。

大変なこともあるけれど、
それだけではないですよ。

家族同士、つながることで
一つ一つ乗り越えていきましょう。

